

ニュースリリース

日興アセットマネジメント株式会社

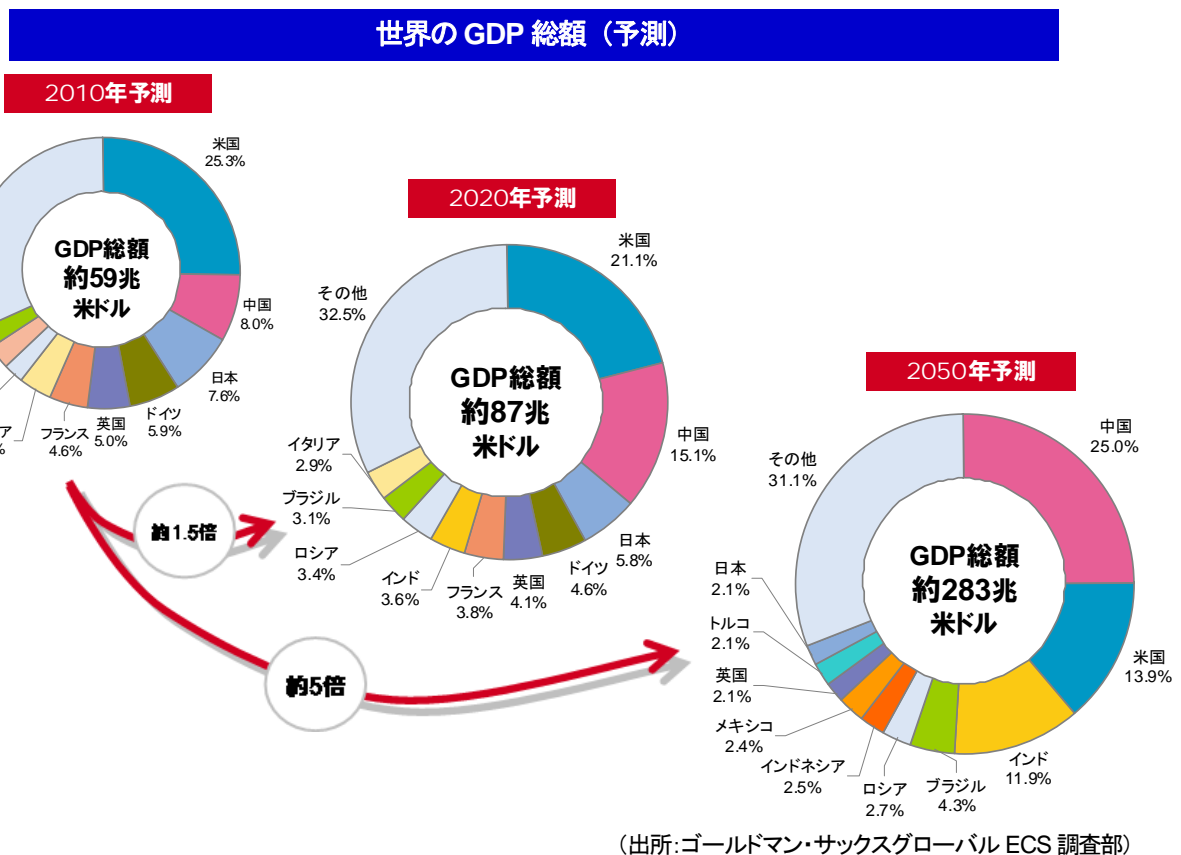
ネクスト10 イヤーズ  
**2050年の世界経済を見据え、向こう10年の高成長国に重点投資**

～「日興ネクスト10 イヤーズ・グローバル・エクイティ・ファンド」、日興コーディアル証券にて募集～

日興アセットマネジメント株式会社(取締役会長兼 CEO:ティモシー・マッカーシー、以下「日興 AM」)は、単位型投信「日興ネクスト10 イヤーズ・グローバル・エクイティ・ファンド(早期償還条項あり)／(早期償還条項なし)」の2ファンドを9月30日に設定、運用を開始する予定です。募集は、日興コーディアル証券株式会社にて9月1日から行ないます。

「日興ネクスト10 イヤーズ・グローバル・エクイティ・ファンド」は、2050年の見通しにおいて、原則として、GDP 規模の上位20カ国<sup>※1</sup>の株式を主な投資対象とします。2050年における世界経済は、GDP 総額が2010年の59兆米ドルから約5倍の283兆米ドルに拡大すると予測され、また、その主役の顔ぶれは様変わりするとみられています。GDP 規模と株式時価総額には関連があると言われており、高い経済成長が予測される国の株式に先行投資することで、株価の上昇を捉えることができると考えられます。

※1 上位20カ国は随時変更される可能性があります。



- \* 上記円グラフの数値は四捨五入の関係で合計が100%とならないことがあります。
- \* グラフ・データは予測であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。
- \* ゴールドマン・サックスは、当ファンドの運用、組成、販売その他に何ら関与せず責任を負うものではありません。

投資対象である2050年(予測)GDP上位20カ国の基本投資比率は、原則として、向こう10年のGDP成長率予測を重視して、決定します。2050年にかけてGDPの大きな拡大が期待される国々の成長軌道は、“2020年頃までの10年間”が相対的に高い水準に位置すると見られています。実際のポートフォリオは、株価バリュエーションや市場流動性などを考慮して構築し、原則として年2回、見直しを行いません。

「日興ネクスト10イヤーズ・グローバル・エクイティ・ファンド」は「早期償還条項あり」<sup>※2</sup>と「早期償還条項なし」の2コースからお選びいただけます。「早期償還条項あり」は、設定来の1万口当たり収益分配金(税引前)累計額と、1万口当たり基準価額との合計額が12,000円以上となった場合には、短期公社債などによる安定運用に移行し、繰上償還します。「早期償還条項なし」は、設定来の1万口当たり収益分配金(税引前)累計額と、1万口当たり基準価額との合計額が12,000円以上となった場合でも繰上償還を行わず、満期償還まで運用を行います<sup>※3</sup>。

※2 収益分配金(税引前)累計額と、償還価額との合計額が12,000円以上であることを保証するものではありません。安定運用に移行した場合でも、市況状況によっては、収益分配金(税引前)累計額と、基準価額との合計額が12,000円を下回ることがあります。

※3 ただし、2コースともに、純資産総額が10億円を下回ることとなった場合などには、繰上償還することがあります。

「日興ネクスト10イヤーズ・グローバル・エクイティ・ファンド」は、2050年における経済大国のまさに<sup>ネクスト10イヤーズ</sup>「向こう10年」の成長を捉えることをめざすファンドです。今後も、日興AMは投資家のみなさまの資産形成の一助となる商品開発に尽力してまいります。

以 上

## ■お申込メモ

商品分類	単位型投信／内外／株式
お申込単位	10 万口以上 1 万口単位
お申込価額	1 口当たり 1 円
お申込期間	2010 年 9 月 1 日から 2010 年 9 月 29 日
信託期間	2020 年 9 月 29 日まで(2010 年 9 月 30 日設定)
決算日	毎年 9 月 29 日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。
ご換金単位	1 万口単位
ご換金価額	換金請求受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した額
ご換金不可日	換金請求日がニューヨーク証券取引所の休業日、英国証券取引所の休業日、香港証券取引所の休業日、シンガポール証券取引所の休業日、ニューヨークの銀行休業日、ロンドンの銀行休業日、香港の銀行休業日、シンガポールの銀行休業日のいずれかに当たる場合には、換金請求の受付は行ないません。 詳しくは、日興コーディアル証券にお問い合わせください。
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して 9 営業日目からお支払いします。
償還条項	各コースの償還条項は以下の通りです。 【日興ネクスト 10 イヤーズ・グローバル・エクイティ・ファンド(早期償還条項あり)】 ・設定来の 1 万口当たり収益分配金(税引前)累計額と、1 万口当たり基準価額との合計額が 12,000 円以上となった場合には、安定運用に移行し、繰上償還します。 ・純資産総額が 10 億円を下回ることとなった場合、繰上償還することがあります。 【日興ネクスト 10 イヤーズ・グローバル・エクイティ・ファンド(早期償還条項なし)】 ・純資産総額が 10 億円を下回ることとなった場合、繰上償還することがあります。
課税関係	原則として分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※ 課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ■手数料等の概要

お客さまには以下の費用をご負担いただきます。

### <お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

- お申込手数料:お申込手数料率はお申込口数に応じて、以下のようになります。

1 億口未満	3.15%(税抜 3.00%)
1 億口以上 5 億口未満	1.575%(税抜 1.50%)
5 億口以上 10 億口未満	0.7875%(税抜 0.75%)
10 億口以上	0.525%(税抜 0.50%)

- 換金手数料: ありません。
- 信託財産留保額: 換金時の基準価額に 0.5%の率を乗じて得た額(1 口当たり)

### <信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 信託報酬: 純資産総額に対して年 1.323%(税抜 1.26%)の率を乗じて得た額
- その他費用: 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息、貸付有価証券関連報酬、運用に関する情報の入手に要する費用 など  
※ その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。
- ※ 当ファンドの手数料などの合計額については、投資家のみなさまがファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。
- ※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ■委託会社、その他関係法人

委託会社：日興アセットマネジメント株式会社

受託会社：住友信託銀行株式会社（再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社）

販売会社：日興コーディアル証券株式会社

## ■リスク情報

当ファンドは、主に株式、株価指数先物取引にかかる権利および短期公社債を実質的な投資対象としますので、株式、株価指数先物取引にかかる権利および短期公社債の価格の下落や、株式および短期公社債の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

したがって、投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)のみなさまに帰属します。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】【デリバティブリスク】【有価証券の貸付などにおけるリスク】

### <「日興ネクスト 10 イヤーズ・グローバル・エクイティ・ファンド（早期償還条項あり）」の繰上償還に関する事項>

- ・ 設定来の1万口当たり収益分配金(税引前)累計額と、1万口当たり基準価額との合計額が12,000円以上となった場合には、信託約款の規定に基づき、繰上償還します(収益分配金(税引前)累計額と、償還価額との合計額が12,000円以上であることを保証するものではありません。)
- ・ 12,000円は、あくまでも安定運用に切り替えるための価額水準であり、ファンドの収益分配金(税引前)累計額と基準価額との合計額が12,000円以上となることを示唆あるいは保証するものではありません。また、安定運用に切り替えるまでの株価、為替の変動の影響、株価指数先物取引および外国為替予約取引等の決済を速やかに行なえないなどの事由により、収益分配金(税引前)累計額と基準価額との合計額が12,000円以上となった日の翌営業日以降(安定運用への切り替え完了後も含みます。)の収益分配金(税引前)累計額と基準価額との合計額が12,000円を下回る場合があります。

### <ファンドが投資対象とするマザーファンドに関する事項>

- ・ 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。そのため、マザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドに解約・償還・設定などに伴う資金流出入などがあり、その結果、当該マザーファンドにおいて有価証券などの売買などが生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

#### ■その他の留意事項

- 当資料は、日興アセットマネジメントが「日興ネクスト 10 イヤーズ・グローバル・エクイティ・ファンド(早期償還条項あり)／(早期償還条項なし)」の投資信託説明書(交付目論見書)を補足することなどを目的とし、投資家のみなさまに当ファンドへのご理解を高めていただくために作成した販売用資料です。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 当ファンドは、金融商品取引法(昭和23年法第25号)第5条の規定により有価証券届出書を2010年8月16日に関東財務局長に提出しており、2010年9月1日よりその効力が発生します。なお、効力発生前に記載内容の訂正が行なわれる場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者のみなさまに帰属します。当ファンドをお申込みの際には、日興コーディアル証券より、投資信託説明書(交付目論見書)などをあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ず詳細をご確認の上、お客さまご自身でご判断ください。

## 日興アセットマネジメントについて

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会: (社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会

日興アセットマネジメント(以下、日興 AM)は、設立以来半世紀にわたり、わが国をリードする資産運用会社として、個人投資家のみなさまには多様な金融商品を、機関投資家のみなさまには投資顧問事業を通じて付加価値のある高品質なサービスを提供しています。

日興 AM の投資信託は、銀行や証券会社、ゆうちょ銀行など約 200 社に及ぶ販売会社のネットワークを通じて、お客さまに提供されています。主に日本株式や債券、不動産投資信託(REIT)に投資する自社運用のファンドに加え、世界の優れた運用会社の多様な運用力を活用して日本の投資家に即した形で商品化する「ワールドシリーズ」プラットフォームを展開することで、お客さまのニーズに合った幅広い商品をお届けしています。

日興 AM は、国内初の社会的責任投資(SRI)ファンドを 1999 年に設定したほか、国内の資産運用会社として他に先駆けて ISO14001(環境マネジメントに関する国際標準規格)の認証を 2001 年に取得するなど、社会的責任活動に積極的に取り組んでいます。

運用担当者の責任明確化、調査部門と運用部門の連携強化、リスク管理体制の整備など、これまで運用力向上のため行なってきた取組みが実を結び、リッパージャパン、アジアインベスター、R&I などの外部評価機関から、権威ある賞を受賞しています。

日興 AM グループ\*の運用資産残高は約 9.4 兆円(2010 年 6 月末現在)\*\*に上り、ロンドン、ニューヨーク、シンガポールに海外拠点を有しています。

\*「日興 AM グループ」とは日興アセットマネジメント株式会社とそのグループ会社の総称です。

\*\*日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)です。